

授業形態 (言語) Type (Language)	科目名 Subject	
講義 (日本語) Lecture in Japanese	メディアと日本 (日本語) (前期) Media and Japan (Japanese) ★日本語教育科目「日本事情2A」と同一科目 ★教養教育単位認定科目「日本学」	
担当教員 Instructor(s)	開講時間 Schedule	
栗田 聡子 Satoko Kurita	前期 木曜日 5・6限 Spring, Thu. 5-6 periods	
授業の目標 Objectives	1) 日本のメディア事情から日本の文化と社会、日本人の心理的傾向について考え理解する、2) (自国のメディア事情や文化と比較して) 日本社会の特色や問題について考える、3) ディスカッションを通して国際交流を促進する、4) プレゼンテーションを通じて情報を伝える技術を学ぶ。	
教科書など Textbook(s) etc.	指定しない。	
成績評価の方法 Manner of Assessment	レポートと授業への参加の積極性	

【授業の内容 Contents】

この授業は日本語上級クラスの留学生および日本人学生を対象とし、メディアを通して日本の社会や文化を理解するだけでなく、情報社会に生きる私たちの在り方について皆で考え討論します。言語は日本語を使用します。

【授業計画 Syllabus】

- 第 1 回 オリエンテーション
- 第 2 回 社会を映す鏡-メディア
- 第 3 回 テレビ番組編成から見る日本
- 第 4 回 娯楽番組から見える日本
- 第 5 回 映画から見える日本
- 第 6 回 報道から考える日本
- 第 7 回 日本が伝える世界・世界が伝える日本
- 第 8 回 グループプレゼンテーション準備：テーマ
- 第 9 回 広告・雑誌から見える日本
- 第 10 回 J ポップカルチャー
- 第 11 回 特別講義 (新聞記者など)
- 第 12 回 グループプレゼンテーション
- 第 13 回 グループプレゼンテーション
- 第 14 回 グループプレゼンテーション
- 第 15 回 プレゼンテーション評価と総括
- 第 16 回 レポート提出